キャラクター名
ネロ・クラウディウス・カエサル・アウグストゥス・ゲルマニクス

プレイヤー名

シンドローム	モルフェウス モルフェウス	ワークス	UGN支部長C	カヴァー	美術館　館長
オプショナル		年齢	1983歳外見30代	性別	男
覚醒	憤怒	衝動	闘争	初期侵食率	36　%
出自	名家の生まれ	経験	人々からの尊敬	邂逅	恩人

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	2	0	0			2
感覚	4	0	0			4
精神	0	1	0			1
社会	2	0	0			2

HP	25
行動値	9
(非装備時)	9
戦闘移動	14
全力移動	28

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			ＲＣ	1		交渉		
回避			知覚			意志	1		調達	1	
運転：	14		芸術：			知識：芸術系	3		情報：UGN	4	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
鎧（機械造り）		0	18	15		行動値ー3　全力移動60m
60以下	運転	15r+14	18	15		
60以上	運転	16r+14	18	15		
80以上	運転	18r+14	18	15		

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品

情報収集チーム	

ロイス

対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
古代種	P	N		
リーダーシップ	P	N		
霧谷 雄吾	P　信頼	N　憐憫		
ユリア・アグリッピナ	P　尊敬	N　脅威		
オネエ	P 連帯感	N　不安		
BBA	P 親近感	N　憐憫		
デア	P　感服	N　嫌悪		

最大財産P:　6	残り財産P：　24

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：コスト分のHPで復活								
コンセ（モル	3	2	メジャー					
効果：C値ーLV								
ヴィークルモーフィング	5	4	マイナー	至近	自身	自動		
効果：モーフィングロボ								
巨匠の記憶	2	2	メジャー					
効果：判定ダイス＋LV個								
スーパーランナー	1	1	マイナー	至近	自身	自動		
効果：戦闘移動、移動距離を＋（LV×5）m								
クリスタライズ	4	4	メジャー			対決	100%	
効果：攻撃力＋（LV×３）装甲無視								
創造の御手	2	3	メジャー			対決		
効果：ダイス＋5個								
黄金錬成	2		常時	至近	自身	自動		
効果：常備化ポイント＋（LV×10）								
砂の加護	3	3	オート	視界	単体	自動		
効果：判定ダイス＋（LV+１）個								
フォース	2	3	メジャー					
効果：判定ダイス＋LV個								
無上厨師	★							
効果：								
成分分析	★							
効果：								
効果：								
効果：								

10年前ローマの地下遺跡から発見された。専門家によると休眠状態だろう、と
ある時彼は目覚めた一人の男が彼に疑問を覚えた、剣を抱えていたからだ
彼はいつから生きているのだろう

以下目覚めた後に行われた会話の一部である
???「君の名前は？」
彼「俺は…誰だ？ここはどこだ…」
???「ここは我々UGNの地下研究室だ、敵ではない安心してくれ。長い間眠っていたところを発見し運び込んだ」
彼「そう…か、ならば友達はもう生きていないか、あの頃よりも技術が進歩したようだな」
???「いつから生きているのかわからないが恐らくそうだろう」
彼「ローマは…ローマはどうなった」
以降閲覧不可

名前はのちに判明彼の名はネロ
すなわち第五代ローマ皇帝ネロその人である
自殺し死んだことになっていたが覚醒ていたため生き延びていたが本人には自覚がなかったため
そのまま墓所で眠っていたというつまり1942年間眠っていた
筈だがUGNの調査により眠り続けていた訳ではないと判明した。
過去の文献などからローマが危機に瀕した時、「黒騎士がどこからともなくやってくる」
とかかれていた。黒騎士の特徴とネロ皇帝が戦闘時造りだす鎧の特徴が一致していたため
無意識下で何度か目覚めていたと推測される。
なおネロ皇帝本人にその時の記憶はない模様。